

広島文学資料室サテライト展示

「畑 耕一 一生誕 130 年に寄せて」展示資料リスト

『戯場壁談義』畑耕一／著 奎運社 大正 13 年
『笑ひきれぬ話』畑耕一／著 大阪屋号書店 大正 14 年
『怪異草紙』畑耕一／著 大阪屋号書店 大正 14 年
『ラクダのコブ』畑耕一／著 大阪屋号書店 大正 15 年
『棘の樂園』畑耕一／著 博文館 昭和 4 年
『露座』畑耕一／著 素人社書屋 昭和 6 年
『触角と吸盤』畑耕一／著 交蘭社 昭和 10 年
『句集 蜘蛛うごく』畑耕一／著 交蘭社 昭和 16 年
『随筆 微笑の園』畑耕一／著 天佑書房 昭和 17 年
『広島大本営』畑耕一／著 天佑書房 昭和 18 年
『工場生活七十年』〔畑耕一／執筆〕 松井修二郎 昭和 26 年（松田重次郎氏の伝記）
「三田文学」大正 2 年 2 月号 三田文学会 （「怪談」畑耕一／著掲載）
「三田文学」大正 2 年 6 月号 三田文学会 （「おぼろ」畑耕一／著掲載）
「明星」大正 11 年 9 月号 「明星」発行所 （「戯場壁談義」畑耕一／著掲載）
「新小説」大正 13 年 5 月号 春陽堂 （座談会「怪談会」畑耕一ほか／談掲載）
「月刊浮世絵」昭和 40 年 9 月号 緑園書房 （「畑コレクションお化けの役者絵特集」掲載）
『大正の怪談実話 ヴィンテージ・コレクション』東雅夫／編 メディアファクトリー 平成 25 年
自筆草稿「人形屋敷の怪」M・R・ジェイムズ／著 畑耕一／訳
自筆原稿「春夜の妄想」畑耕一／著
ラジオ放送用原稿「おてならい」畑耕一／著
色紙 畑耕一／筆 片田天玲／画 可部川下り 即事「船生簀 波つくる石 みなまろし」
色紙 畑耕一／筆 「はりはりと 膠の音や 初日記」
色紙 畑耕一／筆 「雪見れば 竹のいただき ふりしきる」
色紙 畑耕一／筆 「良農惜地力」（良農は地力を惜しむ）
宮島焼絵付皿 畑耕一／画 「呂」銘入（俳号の一つ「呂吉」による）
畑耕一愛用品 硯箱、筆 ほか